



2024年8月7日

各 位

会社名：大日精化工業株式会社

代表者名：代表取締役社長 高橋 弘二

(コード番号 4116 東証プライム)

問合せ先：専務執行役員 最高財務責任者 駒田 達彦

TEL 03-3662-1638

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年5月15日に公表いたしました2025年3月期の連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2025年3月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正(2024年4月1日～2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 61,700	百万円 2,700	百万円 3,100	百万円 7,900	円銭 460.46
今回修正予想(B)	62,000	3,500	3,900	8,800	512.92
増減額(B-A)	300	800	800	900	-
増減率(%)	0.5	29.6	25.8	11.4	-
(参考)前第2四半期連結実績 (2024年3月期第2四半期)	59,512	1,708	2,144	2,544	140.98

(2) 2025年3月期通期連結業績予想の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 123,000	百万円 5,200	百万円 5,800	百万円 9,700	円銭 565.38
今回修正予想(B)	123,300	6,000	6,600	10,600	617.84
増減額(B-A)	300	800	800	900	-
増減率(%)	0.2	15.4	13.8	9.3	-
(参考)前期連結実績 (2024年3月期)	119,824	4,550	5,003	3,660	207.95

2. 修正の理由

当社グループは、化学業界において川中に位置し、輸送機器、情報電子、包装・パッケージ、建材等の多様な業界に製品供給しております。

各業界別の見通しは以下の通りです。

・輸送機器業界

自動車向けのコンパウンド・着色剤・ウレタン樹脂は、国内・中国向けは低調に推移する一方、米国向けは好調を維持する見込みです。

・情報電子業界

液晶ディスプレイ向けの顔料及びコーティング剤、オフィス事務機器向け着色剤とも弱含みで推移する見込みです。

・包装・パッケージ業界

軟包装向けグラビアインキは、第1四半期に引き続き堅調に推移する見込みです。

・建材業界

新築需要は引き続き低迷する一方、リフォーム需要は堅調に推移する見通しです。

利益面につきましては、原材料価格が再び上昇の様相を見せていますが、引き続き販売価格の改定を進めていく所存であります。

以上の結果、2025年3月期第2四半期連結累計期間及び2025年3月期通期の連結業績予想につきましては、前回発表を上回る見通しです。

なお、通期連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間業績予想の修正を織り込んでおりますが、下期以降の見通しにつきましては、主要販売先である輸送機器業界の自動車生産台数及び情報電子業界の液晶ディスプレイの需要動向が不透明であることから、前回公表の業績予想を据え置いております。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。

以 上